

2015年8月

イモバックポリオ®皮下注をご使用の医療従事者の皆様

謹啓 平素は弊社のワクチン製品に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

今般、イモバックポリオ®皮下注の有効期間切れ製品による誤接種の事例が複数報告されております。現時点で、健康被害の報告はございませんが、本製品の製造販売業者として、今回の事態を重く受け止めております。

弊社では、誤接種の再発を防ぐために、当局と連携して、ワクチン接種時の有効期間の確認を確実に行っていただけるようご案内してまいりました。今後、弊社より残存有効期間が3ヶ月未満の製品を出荷せざるを得ない場合には、厚生労働省の要請（平成27年7月21日付 厚生労働省 健康局結核感染症課長「有効期限切れワクチンの誤接種防止について」）も踏まえ、関係機関に対して効果的かつ適切な情報提供を行ってまいります。

引き続き弊社は、ワクチンの安定供給に努めるとともに、ワクチンが適切に接種されるよう医療関係者の方々と協力してまいります。また、今回の事態に関しては、引き続き当局と緊密に連携し適切に対処してまいります。

弊社は、今後も様々なワクチンの供給を通じて日本の公衆衛生に貢献してまいります。

今後ともご指導ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。

謹白

サノフィ株式会社
サノフィパスツールワクチン事業部長
マイケル・マレット